

ふたかみニュース

社会福祉法人ふたかみ福祉会

〒583-0841

羽曳野市駒ヶ谷106-1

発行責任者：寺村美知子

編集責任者：楠尾薫

TEL 072 (957) 4041

Fax 072 (957) 2215

E-mail: futakami@hi-ho. ne. jp

<http://www.futakamifukushi.sakura.ne.jp/>



新発売！！

S

シリーズ



『Simple』 どこでもおいしく！
『Select』 組み合わせ自由！
『Special』 特別なひと時を！

をコンセプトにつくりました！！

スティック状の新しいタイプのクッキーです。

かわいいパッケージで贈り物にも最適！！

あなたの好きなクッキーを好きなだけ！選ぶ楽しさを最大限に！

さあ、あなただけの組み合わせを楽しんでみてはいかがでしょうか？



ハワイアンマカロン

ハワイで大人気の
マカロン！！
ココナッツとバニラ
の風味が最高！！



手土産にも！

障害者権利条約フォーラム

2014年6月1日、富田林市民会館にて、障害者権利条約フォーラムが開催されました。

障害者権利条約の批准は、障害当事者・関係者の長年の願いであり、各地での地道な活動の成果として当日は熱気あふれるフォーラムとなりました。

第1部のかすみ荘劇団の演劇後、第2部では豊かな地域生活を作る。」と題して、日本ろうあ連盟常務理事の久松三二氏の講演がありました。講演では、権利条約実現の礎となる国内法・障害者基本法・障害者差別解消法・障害者総合支援法」と権利条約の関係や権利条約をめぐる各地での具体的運動・さらに今後の運動の方向性等について資料等に基づき丁寧な話をして頂きました。

権利条約批准にむけての各地での運動の要となった 私たちが抜きで私たちのことを決めないで！「この思いを基本とし、障害のある方の豊かな生活の実現に向けて国内法の整備に向けて地道な活動の継続が必要である

と改めて考えさせられた一日です。
(渡辺)



久松三二氏です↑

会場の様子↓



障害者権利条約批准 アピール（案）

2014年1月20日、日本はこの条約の141番目の批准国となりました。

同条約の批准は、日本障害フォーラム（JDF）を含む日本の障

害者およびその団体が長く待ち望んだものです。同条約は、障害に関するとりえ方を根本から転換し、障害者の権利を確保する新たな国際的な基準であり、まさに時代を画するもので、私たちはこの批准を心から歓迎します。

大阪においては、2008年11月5日に、府内31の障害者団体が障害種別の枠を超え、障害者権利条約批准に向けた集会を成功させました。そして、2009年9月15日、障害者団体間の新たな連携を目指し、大阪障害フォーラム（ODF）が結成されました。

南河内地域、松原市、藤井寺市、羽曳野市、富田林市、大坂狭山市、河内長野市、太子町、河内町、千早赤阪村）においても、2010年より障害者団体や作業所などがあつまり、それぞれの地域における課題を出しあい、障害者権利条約の批准が地域でのゆたかな暮らしに結びつくものとなるよう活動を行ってきました。

私たちは日本における批准を歓迎する一方、この批准は一つの通過点であり、今後は条約の実施という第二のステージを迎えたと認識します。

条約の実施の観点からは、障害者総合支援法の検討規定への対応や、障害者差別解消法の施行に向けた取り組みをはじめ、国内の各種法制度にはなお多くの課題が残されています。

また、批准から2年後には、国連に対する第一回目の報告の提出が締約国に義務づけられており、日本での取り組みが国際的にも問われることとなります。条約の実施をより確かなものとするため、国連の障害者権利委員会への、日本からの委員の推薦にも取り組んでいく必要があります。

2006年に採択され、いわば種が撒かれたこの条約は、今回の批准によってようやく日本の地に芽生えたと言えます。今後はこれを大きく育てていくため、条約という物差しを基に、障害によって分け隔てられることのない、誰もが住みやすい社会の実現に向けた活動を、障害当事者をはじめとするすべての方々と共に、進めていく決意です。

大阪障害フォーラム（ODF）の方針に沿い、障害者差別禁止に関する大阪府条例の在り方、災害時対応の在り方の学習や検討を地域の中ですすめていきます。

峰塚中学 労働体験



地域の中学校から今年も労働体験に2名の生徒さんがはびきの園に来られました。お2人の方の親御さんが福祉の仕事をしている事からはびきの園に興味を持ったそうです。

2日間の美習の中で障害があつて、できる事やできない事がありながらも職員と一緒に頑張っている姿を見て「すごい」「セッカリと頑張っている」という感想を持ったそうです。障害がある方々は「守られる」というだけではなく「頑張っている人な事にチャレンジをしている」と感じてもらえたようでした。

お2人が将来福祉の仕事の担い手になってくれればと思います。

関口耕

草刈り作業

藤井寺市にある小山藤美住宅で草刈りの仕事をいただきました。仲間は機械で切られた草を集めてゴミ袋に入れていく作業をしました。住宅の管理人さんに毎日のように声をかけて頂き、仲間も「がんばるよー！」とやる気を出していました。任された範囲の草刈りが終わり、草刈り代をいただく仲間はとても嬉しそうに「また草刈りしよ。」と話していました。

小山藤美住宅のみなさん、ありがとうございました。坂本



みんなで力を合わせて、綺麗になりました!!



食とみどり技術センターにて、府大生との交流会を行いました。花の植え替えやレタスやじゃがいもなど野菜の収穫を大学生とペアになって取り組みました。

府大生との交流会



自分で収穫した野菜をいただきました!



7月 自主製品販売予定

- 1日 (火) 食とみどり技術センター販売 11時～13時
- 18日 (金) 葛井寺販売 10時～12時
- 25日 (金) 道明寺天満宮販売 10時～12時
- 27日 (日) 軽トラ市
- 28日 (月) 滝谷不動販売 10時～14時



生き生きとした表情、真剣なまなざしでした!

昨年の練習の様子です。一緒に楽しく歌いませんか？



うたボラ募集します！
 ことしも1部のステージで
 ともに歌って頂けるボラ
 ティアを募集します。
練習日
 9月20日(土) 14時～16時
 10月4日(土) 15時～17時
 11月3日(祝・月) 14時～16時
 ※時間は変更することがあります
場所 はびきの園

チャリティ「コンサート」 2014おしらせ

施設会・作業所・野作協
 6月16日(月)羽曳野市役所別館2階会議室にて総会が開催されました。
 羽作連が発足する14年前は、措置制度から契約制度へと大きく制度が変わる年のはじまりと言えます。小規模(無認可)作業所が会の大半を占めていた時代で、制度がどうなっているのか、作業所はどうしていけばよいのかなどの情報交換を中心に会が進められました。法人としても地域連携を積極的に進めていく立場から、開設時より参加してきました。
 総会では、障害者権利条約が批准され地域にどう根付いたものにしていくのか、ケアホームのグループホームへ一元化、障害支援区分への対応等、今後ますます学習会等を進めていくことの大切さが確認されました。また、意見交換の中で、利用者の家族に対しても、よりよい支援や制度となるような学習会を開催していくことも確認されました。(石本)

大阪府交渉日程

※日程等変更になる場合もあります。

7月3日(木) 日赤会館(302・303)
 (午前)住宅(まちづくり・防災) (午後)教育
 7月4日(金) 日赤会館(302・303)
 (午前)教育 (午後)教育・就労・所得補償
 7月16日(水) 日赤会館(302・303)
 (午前)障害時の放課後保障・障害者福祉施策
 (午後)障害者福祉施策
 7月17日(木) 庁内会議室
 (午前)医療 (午後)障害者福祉施策・介護保険制度

14年度6月の後援会入会及び更新の方々【敬称略】
 松本幸子 以上6口
 中島一三 井上重蔵 樽井義憲
 田邊加奈子 三宅渡 畑英作
 渡辺博子 竹田直樹 以上5口
 楠尾薫 以上4口

春日久美子 以上3口
 八木恵美子 以上2口
 尼崎暁 関口光 関口ほづみ
 藤田隆晴 黒萩明 岩崎浩一
 佐々木有馬 辻本祐子
 西沢君子 横浜幹子 山本明子
 杉山やよい 藤田千代子
 西村和子 荒田明美
 樋上恵美子 伊藤由布紀
 加藤紀子 黒萩勝利
 鳴田佳代子 山口鋼一
 稲屋良美 内海秀樹
 田井まゆみ 多田えり子
 倉木暁子 奥長靖久 藤よし子
 内田純司 坪田幸子 林満里
 橋本哲夫 橋本妙子 中村脛子
 北川康彦 南美智 原田豊治
 大内芳子 岡島和子
 小林千重子 川端悦子
 奥克太郎 河野繁明 新田金次
 山本富子 中谷千代子 裕容子
 高野和子 松村俊子 以上1口
【寄付・寄贈】
 真鍋 善夫 様
 羽曳野市社協を通じてぶどうをいただきました。
【ボランティア】
 畑 英作 様
 畑 英作 様
 細川 直幸 様
 松倉 和代 様
【6月アルミ缶販売量】
 973kg でした。
 ※ありがとうございました。